

篠養だより



「夢と希望を抱き 心豊かに たくましく生きる子の育成 ～ 明るく いきいきと ～」
 ◇丹波篠山市立篠山養護学校 ◇丹波篠山市沢田120-1 ◇tel 552-5237 ◇fax 552-6222
 幼稚部0名 小学部20名 中学部12名 高等部15名 計47名 早期発達支援室2名 総計49名 No. 6

一学期を終えて～「very good(とてもよい)」と「good enough(これでよい)」～

「今年こそは…」と意気込んでスタートした4月。感染対策の規制緩和に伴い、これまで中止されていた多くの教育活動が再開されることになりました。もちろん、新型コロナが完全に収束したわけではありませんでしたが、対策を講じての再開の動きに、職員一同、『前へ』という気持ちを強く抱きました。

3年ぶりに開催となる行事も多く、私も含め行事を知らない職員も増えており、教育活動の継承という課題も浮き彫りになりました。戸惑いもありましたが、経験のある職員を中心に意見を出し合い、試行錯誤しながらオリジナルを生み出す毎日が続きました。特に、一学期は、「ユニットピア・ささやまへの校外学習」「保護者参観のもとでのささよう運動会」「西紀運動公園でのプール水泳」など、コロナ禍で実施していなかった教育活動を再開したことで、子どもたちの体験の幅が大きく広がりました。そのような中、子どもたちがいろいろな表情を見せてくれたこと、体験を通して着実に歩みを進めてくれたことを、大変嬉しく思っています。

「very good(とてもよい)」と「good enough(これでよい)」という言葉があります。

前者は、他者との比較関係で用いられ、後者は、自分を受容する、という意味で用いられます。

子どもの一学期の歩みを振り返るとき、子どもを誰かと比較してよいという「very good」の視点ではなく、子どもたちが自分自身で自分の頑張りを受容できる「good enough」の視点が何より大切だと思います。お子様が、「めあて」の達成に向けて頑張ったことを、親子でしっかりと受けとめていただきますよう、ぜひご家庭で、じっくりと振り返りをしていただければ幸いです。

この一学期間、本校の教育活動推進にご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。二学期も引き続き、よろしくお願ひします。

「進路ガイダンス」へのご出席ありがとうございました!

7月14日(木)の午後、進路ガイダンスを行いました。内容は2部制で、前半が高等部生徒による「現場・施設実習(6/27~7/1)の報告会」、後半は、保護者ニーズの多かった『就労移行支援』をテーマとする「講演会」でした。講演は、合同会社コミナスインターナショナル代表取締役の加藤雅信氏をお招きし、就労移行支援事業の実際と、就職し、働き続けるために必要な力について、経営者としての経験をお話しいただきました。

(前半) 現場・施設実習報告会

現場・施設実習の報告会では、生徒たちが実習先で学んだことを堂々と発表する姿に5日間の成長を感じ、とても嬉しく思っています。

生徒の感想からは、「大きな声であいさつができた」「大変だったけど、楽しかった」「優しく声をかけてくださった」「いろいろな方と話ができた」「また実習に来てねと言われてうれしかった」など、素直で前向きな感想が聞かれ、中には「こんな楽しい一週間は初めてだった」と述べる生徒もいました。

生徒一人一人が5日間の実習を通して、やればできる自分と出会い、自信や達成感を味わうことができたこと(=自己肯定感)、また、人から褒め認められる経験を通して、自分が誰かの役に立っていると思えたこと(=自己有用感)が何よりも尊いことであり、「体験」の意義、「体験」の持つ素晴らしさを改めて実感したところです。もちろん、ご迷惑をおかけしたこともあったと思いますが、それらも含め、一人一人に温かく寄り添い受け入れてくださった事業所の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



実習の報告を行う高等部生徒

(後半) 講演会

私の息子は自閉症です。特別支援学校在学中に親として息子の将来について悩み考えました。そして、いろいろな思いを持ってこの事業を立ち上げました。職場で長く働き続けられるための考え方や行動を身につけるために、日々の挨拶・返事、体力や集中力、ストレスマネジメントなど、必要な力を様々な方向からアプローチしています。

当社に来られる方は、様々なしんどさや辛さを抱えていらっしゃると思います。その方々の心に寄り添い、前向きな気持ちで社会に出ることを応援しています。また就労後も職場での良好な人間関係や将来の夢や計画など継続してサポートさせていただきます。(加藤雅信氏 講演資料より抜粋)



加藤雅信氏

【生きていくにあたり大切なキーワード】

- 素直さ
- 真面目さ
- 変化へのしなやかさ
- 勇気
- 自分を認める

【人としての幸せ】

- 人にほめられること
- 人の役に立つこと
- 人から必要とされること
- 人に愛されること

ご講演の中で、チョコレート製造で有名な日本理科学工業のお話もありました。

(日本理化学工業 大山泰弘 社長)

感染対策をして、有意義な夏休みを!

夏休みを目前に、新型コロナウイルス感染症(BA.5)の新規感染者数が増加しています。県内、丹波管内においても感染者数が急増しており、予断を許さない状況になってきています。

心待ちにしていた夏休みのはずが、本当に困ったものです。休みに入ると、お祭りや地域行事等が企画されていたり、お盆には帰省やご親族の集まりがあったりと、子どもたちにとっては楽しいイベントが目白押しですが、くれぐれも移動に伴う感染拡大にはご留意いただきますよう、お願いします。併せて、熱中症対策もよろしくをお願いします。

先日(7月15日)配付の教育委員会からの文書にも記載されていましたが、万一、お子様が新型コロナウイルス感染症に「感染」された場合や「濃厚接触者」と確認された場合、「感染の疑いがある」場合には、速やかに学校(552-5237)まで連絡をお願いします。

また、夜間や休日、学校閉庁期間など、学校に連絡がつかない場合は、下記のインターネットを利用した連絡システムをご利用ください。パソコンやスマートフォン等からご利用いただけるとともに、入力されますと、その情報が学校に届くことになっていますので、お知らせしておきます。連絡先アドレス <https://eri.tambasayama.jp/202012tbs3144/>



【連絡】8月1日(月)の「スポーツ・文化教室」は中止します!

大変急な連絡になって申しわけありませんが、コロナの感染拡大に伴い、**8月1日(月)に予定していました「スポーツ・文化教室」を中止**します。現段階では、8月23日(火)の「スポーツ・文化教室」、8月27日(土)の「PTA美化活動」は実施する予定ですが、感染状況によっては中止する場合があります。なお、その場合は、「ささようメール」にてお知らせします。ご理解の程、よろしくをお願いします。

8・9月の主な予定 *新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります

8 月	
1 日(月) スポーツ・文化教室① 中止	6 日(火) 小学部修学旅行保護者説明会 15:30~(音会議室)
10 日(水) 学校閉庁期間[~15日(月)]	7 日(水) ALT来校 PTA正副会長会 19:30~
〈緊急連絡先〉 市教育委員会事務局学校教育課 ☎ 079-552-5653 に連絡してください。	8 日(木) 森井SC来校 13:30~ 高2自然体験活動 1日目(淡路)
23 日(火) スポーツ・文化教室② 11:30下校	9 日(金) 高2自然体験活動 2日目(淡路)
26 日(金) 夏季休業日終了	10 日(土) 市内中学校体育祭(交流)
27 日(土) PTA美化活動	12 日(月) 14:55下校
29 日(月) 2学期始業式 11:30下校	13 日(火) 集会活動⑦, PTA役員会 19:30~
30 日(火) 集会活動⑥ 11:30下校	15 日(木) 高等部修学旅行 1日目(大阪)
31 日(水) 給食開始 13:30下校	16 日(金) 高等部修学旅行 2日目(大阪)
9 月	20 日(火) 委員会活動⑦
5 日(月) 14:55下校	21 日(水) 課外活動④, 下校指導
6 日(火) 委員会活動⑥, シェイクアウト訓練	26 日(月) 14:55下校
	28 日(水) 中1わくわくオケストラ教室, 課外活動
	29 日(木) 高1校外学習, 森井SC来校 13:30~

